

- 問1 アメリカ合衆国が、G7（主要7か国）の中でも突出した経済規模を持ち、世界最大の国内総生産（GDP）を維持している要因として、その地理的・社会的特徴をふまえて説明したものとして適切なものを次から選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）
- 19世紀以降、北アメリカ大陸のすべての国家を統合したことで、他国との貿易を一切必要としない自給自足の体制を確立したため。
 - 人口密度が世界で最も高く、限られた土地を有効活用するために高層ビルでの垂直的な農業を国の主力産業としているため。
 - G7の中で最も国土面積が狭い分、都市部に高度な情報通信技術が集中し、効率的な工業生産を特化させているため。
 - 移民の受け入れなどにより人口が増加傾向にあり、広大な国土と資源を背景に、巨大な国内消費市場と産業基盤を形成しているため。
- 問2 2020年におけるG7（主要7か国）の統計資料において、人口が約3.3億人、国土面積が約983万平方キロメートル、国内総生産（GDP）が約20.8兆ドルという、いずれの項目でもG7の中で最大の値を示している国として正しいものを次から選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）
- カナダ
 - ドイツ
 - アメリカ合衆国
 - イギリス
- 問3 アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国が、USMCA（旧NAFTAを含む）のような自由貿易協定を締結している主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 大阪府公立入試 類似）
- ヨーロッパ連合（EU）と同様に、加盟国間での政治的な統合と軍事同盟を強化するため。
 - 南アメリカ諸国との経済格差を是正するために、北米共通の通貨を導入し流通させるため。
 - 域内の関税を原則として撤廃することで、商品の流通を活発にし、経済成長を促進するため。
 - アジア地域からの輸入品に対して一律に高い関税を課し、域内市場から完全に排除するため。
- 問4 パナマ運河の地理的な特徴と、その開通によって得られた利便性について述べた文として正しいものはどれですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）
- 地中海と紅海を連結することで、ヨーロッパとアジアを最短距離で結んだ。
 - 船舶の移動距離は長くなったが、波の穏やかな海域を通るため安全性が向上した。
 - アフリカ大陸を南北に貫く運河であり、大西洋とインド洋の移動を効率化した。
 - 大西洋と太平洋を結ぶ要所に位置しており、海上交通の利便性を飛躍的に高めた。
- 問5 2013年の統計において、アメリカ合衆国の発電量は約4兆3062億kWh、二酸化炭素排出量は約51億2000万tに達しており、ロシア、インドネシア、ナイジェリアと比較して突出した数値となっています。この「発電量」と「二酸化炭素排出量」の関係から読み取れる、世界の環境問題の背景として最も適切なものはどれですか。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
- 人口密度が高い国ほど生活消費電力が増えるため、広大な国土を持つアメリカ合衆国よりも、島国であるインドネシアの方が排出効率は悪くなる。
 - 経済発展の途上にある国々では、発電量に関わらず森林破壊のみが二酸化炭素排出量増加の決定的な要因となっている。
 - 二酸化炭素の排出量は石油の産出量にのみ比例するため、産油国であるナイジェリアなどの数値が将来的にアメリカ合衆国を上回る。
 - 多くの電力を生み出すために石炭や天然ガスなどの化石燃料を大量に燃焼させることが、二酸化炭素排出量の増加に直結している。
- 問6 アメリカ合衆国の北緯37度以南の地域では、温暖な気候や広大な土地、豊富な労働力を背景に、電子工業や航空宇宙産業などの新しい産業が急速に発展しました。この地域の呼称として正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
- シリコンバレー
 - スノーベルト
 - サンベルト
 - 経済特区
- 問7 ロッキー山脈などの「新期造山帯」に属する山脈が、一般的に高く険しい地形を持っている理由として、最も適切な仕組みを説明したものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）
- プレートの境界付近で造山活動が活発であり、地層の隆起が現在も続いているため
 - 氷河時代に大陸全体が厚い氷に覆われ、地表が削り取られて鋭利になったため
 - 大陸の内部でプレートが離れ、巨大な溝（地溝帯）の周囲が盛り上がったため
 - 古生代に形成された山脈が、長年の風雨による侵食を受けて平坦化したため
- 問8 北アメリカ大陸の自然環境について、大陸全体の面積の約4割を占める「亜寒帯（冷帯）」と、約2割を占める「寒帯」の状況を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）
- 広大な針葉樹林であるタイガが広がる地域や、夏の間だけ地表の水が溶けて苔類が生える地域が、大陸の過半数を占めている。
 - 回帰線付近に位置するため、一年中雨がほとんど降らず、広大な砂漠やステップが大陸の大部分を占めている。
 - 季節風の影響を強く受けて、夏は高温多湿、冬は乾燥する温暖湿潤気候が大陸の面積の約8割を占めている。
 - 一年中高温多湿で熱帯雨林が広がる地域が大陸の北部に集中しており、広大な農地として利用されている。
- 問9 アメリカ合衆国において近年人口が急増し、政治や文化にも大きな影響を与えている「ヒスパニック」と呼ばれる人々について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）
- ポルトガル語を公用語とするブラジルから移住した、農業に従事する人々やその子孫
 - メキシコなどのラテンアメリカ諸国から移住した、主にスペイン語を話す人々やその子孫
 - 中国や日本などのアジア諸国から移住した、主に仏教を信仰する人々やその子孫
 - イギリスなどのヨーロッパ諸国から移住した、主に英語を話す白人の人々やその子孫
- 問10 アメリカ合衆国の工業は、五大湖周辺の重工業から、1970年代以降は北緯37度以南の「サンベルト」と呼ばれる地域での先端技術産業へと重心が移りました。この先端技術産業の発展を支えた仕組みや背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）
- 政府が特定の地域を工業専用の特区内に指定し、重工業製品の輸出に関税をかけない政策をとった。
 - アパラチア山脈から産出される豊富な石炭を燃料とし、安価な電力で大規模な生産を行う。
 - 大学や研究機関と企業が密接に連携し、新しい技術や製品を開発する体制が整っている。
 - 周辺で栽培される綿花を原料とするために、大規模な自動織機を備えた工場が建設された。
- 問11 北アメリカ州で見られる文化や社会の現状について、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴を説明した文として、正しいものを選びなさい。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
- フランスをルーツに持つ人々で、カナダのケベック州を中心に独自のフランス語文化を維持している。
 - メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。
 - アフリカ系と白人の間に生まれた人々で、合衆国南部の綿花地帯において最大の人口を占めている。
 - イギリスをルーツに持つ人々で、合衆国の建国以来、政治や経済の中心的役割を担ってきた。
- 問12 アメリカ合衆国の経済規模と国土の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
- 世界最大の面積を持つ国であり、その広大な土地から産出される資源によって、国内総生産（GDP）が欧州連合（EU）を上回っている。
 - 面積は中国と同程度に広く、国内総生産（GDP）が単独の国として世界最大であるため、世界最大の経済大国と呼ばれている。
 - 面積は中国の約半分であるが、1人あたりの国内総生産（GDP）が世界で最も高いため、経済大国としての地位を築いている。
 - 国内総生産（GDP）は世界最大であるが、国土面積は日本の約25倍程度であり、ロシアやカナダに比べると極めて狭い。